

Conference Guide

for Global Classrooms in Japan 2021



Japan Council for Global Classrooms

第15回全日本高校模擬国連大会

参加者/引率教員/見学者の皆様へ

目次

Section I 大会概要

1. 今大会の開催にあたり
2. 大会当日の動き
 - 2-1 タイムスケジュール
 - 2-2 集合・受付・解散について
 - 2-3 開会式・閉会式について
3. 大会までの準備および諸注意
 - 3-1 会議中に使用可能なもの
 - 3-2 会議中の注意
 - 3-3 服装
4. 大会参加にあたり
 - 4-1 責任
 - 4-2 提出書類
 - 4-3 各種費用
 - 4-4 今後のご連絡
5. 会議開催に関する諸注意
 - 5-1 会場使用上の注意
 - 5-2 落とし物の扱い
 - 5-3 昼食やその他飲食について
 - 5-4 新型コロナウイルス感染症対策について
6. アクセス

Section II 会議概要

1. 会議への参加にあたり
2. 選考および運営スタッフについて
3. 高校模擬国連国際大会について

Section I 大会概要

1. 今大会の開催にあたり

模擬国連は、参加者一人一人が国連加盟国の大使として国際会議をシミュレーションすることを通し、世界が抱える幅広い課題について考える活動です。この先進的な教育プログラムは、1923年のアメリカ・ハーバード大学に端を発し、2007年には日本における高校模擬国連活動を担う団体としてグローバル・クラスルーム日本委員会が設立され、今年度からは一般社団法人グローバル・クラスルーム日本協会に名称を変えて活動を展開することとなりました。新型コロナウイルス感染症の感染状況が予断を許さぬ中、関係各所の皆様のご協力の下、この全日本高校模擬国連大会は、本年で15回目を迎えることができましたことに、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて、今年度の全日本大会の議題は「核軍縮」です。唯一の戦争被爆国たる日本では、毎年8月に平和記念式典が開催されるなど、核兵器への関心が高い国であると言えます。他方、日本は今年1月に発効した核兵器禁止条約を批准しておらず、今後核軍縮の分野でいかなる役割を果たしていくのか、国際社会から注目を集めているのもまた事実でしょう。

模擬国連では、リーダーシップをもって他国の大使たちと議論することが重要である一方、ただプレゼンスを発揮しさえすれば良いわけではありません。国際社会が問題としているトピックスについて、ひとつの国連加盟国を背負って議論にのぞむことは、主導力を発揮する以上に含蓄のあるものです。一朝一夕にして成し遂げることが難しい核軍縮において、今大会が終わった後に少しでも「良い」結論が出たと思えるために何ができるか、国際問題の正確な理解に裏打ちされた一大使としての問題解決に向けた行動を最後まで希求してほしいと思っています。

全日本大会では、賞の獲得を目的・目標に据えること以上に、「核軍縮」という歴史的な積み上げのある議論を前に最後まで真剣に考え抜く営為こそ、大きな意義があると考えます。ぜひ、日々の机上の学習とはひと味異なる学びを模擬国連から得て、新たなものの見方や考え方を養っていただけると幸いです。私たちグローバル・クラスルーム日本協会会員も、皆様にそのような有意義な経験を提供できるよう、より一層努めてまいります。

最後に、今年度の全日本大会は初めて首都圏以外に議場を設け開催をする運びとなりました。改めて関係各位のご尽力に謝意を表しますとともに、今大会が模擬国連活動の全国普及に少しでも資するものとなれば幸いです。出場される皆様のご活躍・ご健闘をお祈り申し上げます。

グローバル・クラスルーム日本協会
事務総長 渡邊玲央

2. 大会当日の動き

2-1 タイムスケジュール

《 A議場(対面議場)参加者用スケジュール 》

11月13日(土)		11月14日(日)	
※	集合・受付開始 (時刻はp. 4参照)	9:15	集合
		9:25	2nd Session
10:30	開会式		
11:30	会議細則の説明		
11:50	昼食		
13:10	1st Session		
		12:30	昼食
		13:30	3rd Session
		15:05	Review
		15:45	閉会式
19:00	解散	16:20	解散

(備考)

1. 開会式と閉会式はメインホールにて執り行います。
2. A議場は、13日(土)はメインホール、14日(日)はイベントホールが議場になる予定です。
3. 閉会式終了後、16:46のバスにご乗車の方から順にメインホールをご退室いただきます。

《 B議場(対面議場)参加者用スケジュール 》

11月13日(土)		11月14日(日)	
※	集合・受付開始 (時刻はp. 4参照)	9:35	集合
		9:45	2nd Session
10:30	開会式		
11:30	昼食		
12:50	会議細則の説明		
13:10	1st Session		
		12:50	昼食
		13:50	3rd Session
		15:25	Review
		15:45	閉会式
19:00	解散	16:20	解散

(備考)

1. 開会式と閉会式はメインホールにて執り行います。
2. B議場は、13日(土)はイベントホール、14日(日)はメインホールが議場になる予定です。
3. 閉会式終了後、16:46のバスにご乗車の方から順にメインホールをご退室いただきます。

2-2 集合・受付・解散について

- ◆ 集合場所
淡路夢舞台国際会議場 ホワイエ

- ◆ 集合・受付開始時刻

11月13日(土)	11月13日(土)	11月14日(日)
9:50～ 集合・受付	10:05～ 集合・受付	9:15～/9:25～ 集合
IDが <u>1から30の間</u> のチーム	IDが <u>31から60の間</u> のチーム	

※ 13日(土)の集合時刻はチームIDごとに異なりますので、あらかじめご確認ください。

※ 会場内での集合時刻より早い集合はお控えください。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。到着した方から順にご案内いたしますのでスタッフの指示に従うよう、お願いいたします。

- ◆ 受付について
受付は、ホワイエにて行います。上記の受付開始時刻をご確認の上、時間厳守にてお越しください。
- ◆ 解散について
各日程のプログラムが終了後は自由解散となります。生徒の皆様は引率教員の指示のもと、行動するようお願いいたします。

2-3 開会式・閉会式について

《開会式》

日時：2021年11月13日（土）10:30～11:30

於：淡路夢舞台国際会議場 メインホール

1. 事務総長挨拶
渡邊 玲央 （グローバル・クラスルーム日本協会 事務総長）
2. 基調講演
藤崎 一郎 氏（元駐米大使、一般社団法人日米協会会長、一般社団法人日本外交協会理事）
3. 日本模擬国連広報
中山 創太 （日本模擬国連 役員）
4. 開会宣言
渡邊 玲央 （グローバル・クラスルーム日本協会 事務総長）
5. 写真撮影

※ 開会式では、スタッフの誘導に従って着席していただきます。

《閉会式》

日時：2021年11月14日（日）15:45～16:20

於： 淡路夢舞台国際会議場 メインホール

1. 事務総長挨拶
渡邊 玲央 （グローバル・クラスルーム日本協会 事務総長）
2. 会議報告
柿崎 瑞穂 （第15回全日本高校模擬国連大会 会議総監督）
3. 受賞校発表
4. 閉会宣言
渡邊 玲央 （グローバル・クラスルーム日本協会 事務総長）

3. 大会までの準備および諸注意

3-1 会議中に使用可能なもの

下記のものについては、会議場での使用が許可されております。記載のないものの使用に関しましては、スタッフの判断の下、使用をお控えいただくことがございます。なお、参加者は携帯電話・スマートフォンの電源を切るかマナーモードに設定し、原則として使用は禁止とします。

1. 電子機器類（ノートパソコン、タブレット、電子辞書、USBメモリのみ）
2. リサーチ資料
3. メモ帳
4. 筆記用具

3-2 会議中の注意

下記事項が、会議中は禁止されております。

1. 携帯電話・スマートフォンの使用（ただし、メモ回し等で使用する場合を除く）
2. 会議前を含む、名刺など連絡先の配布
3. 大きな模造紙等を壁に貼る行為
4. 自身の座席の範囲を超える大きな荷物（テント等）の議場への持ち込み

3-3 服装

会議中は、大使としてふさわしい服装(制服等)にてご参加ください。なお、新型コロナウイルス感染症対策のためのマスクの着用に関しては、「5-4 新型コロナウイルス感染症対策について」を参照してください。

4. 大会参加にあたり

4-1 責任

グローバル・クラスルーム日本協会は、関係団体とともに、今大会の円滑な実施に向け、体制準備及び安全管理につき、万全を期する所存です。しかしながら、その業務はあくまで大会主催のみであり、万が一の不測の事態が生じた場合の責任は、参加者各位に帰することとなりますので、予めご理解をお願いします。

4-2 提出書類

メールにてお送りしました下記の資料について、ご確認の上、プリントアウトしていただき、ご記入ご捺印の上、スキャンしていただきPDF形式で、10月21日（木）17時までにグローバル・クラスルーム日本協会事務局（contact@jcgc-mun.org）までお送りください。

ご提出は、引率教員が学校毎にまとめてご提出くださいますよう、お願いいたします。

《提出書類》

1. 学校長推薦書
2. 個人情報及び肖像権についての取扱同意書

グローバル・クラスルーム日本協会では、本大会にご参加いただくにあたり、学校長推薦書をもちまして、学校側のご協力をお願いしております。1チームにつき1部をご提出ください。

4-3 各種費用

今大会より、申込みに際し1チーム3000円、書類選考を通過したチームは追加で1チーム7000円の参加費をいただくこととなりました。振込方法等の詳細につきましては、メールをご確認ください。

また、大会参加にあたり発生する交通費・宿泊費・食費等につきましては、自己負担をお願いしております。なお、グローバル・クラスルーム日本協会事務局を通じて宿泊予約をされた方は、宿泊費を事前にお支払いいただきます。

4-4 今後のご連絡

大会に関するご連絡につきましては、大会メーリングリストを通じて行います。ご質問等がございましたら、グローバル・クラスルーム日本協会事務局（contact@jcgc-mun.org）までお気軽にご連絡ください。また電話での受付はしておりませんのでご注意ください。

5. 会議開催に関する諸注意

5-1 会場使用上の注意

参加者の皆様には下記の注意事項を守り、正しくご利用くださいますようお願い申し上げます。

1. 会議中、ペットボトル等密閉された容器に入っている飲み物は、所定の場所で飲んでいただいて構いません。飲み物は、マグカップなどに入ったものではなく必ず密閉された容器に入っているもののみ持ち込みを認めます。会議中、ご飯を食べることはお控え下さい。昼食の時間が設けられていますので、その時間のみ食事を認めます。

飲食をする際は、所定の場所で、極力短時間、少人数で済ませ、黙食を徹底してください。また、飲食をするとマスクを外す状態が発生することになりますが、その間は他の人との会話を慎んでください。マスクを着けている状態でも、他の人とは常にフィジカルディスタンス（最低1メートル。2メートル程度が望ましい。）を保つよう心掛けてください。それも踏まえ、飲食時に座席は対面を避けてください。マスクを着けていない状態での会話などを発見した場合は、スタッフや選考員から注意させていただく場合がございます。

2. 新型コロナウイルス感染症対策の観点からも、基本的に各自のごみは各自でお持ち帰りいただきますようお願いいたします。
3. 各自の判断で来場してください。「6. アクセス」もご参考ください。
4. 参加者及び引率者は、原則として、施設のコンセント等を使用することはできません。バッテリー量に不安のある方はモバイルバッテリー等をご持参ください。こちらからお貸しすることはできません。

会議場にはプロジェクター等様々な機材が設置される予定です。それらの機材には手を触れないようよろしくお願いいたします。

5. 新型コロナウイルス感染症対策の観点から、会議前、会議中及び会議後を通して、名刺・作成資料・USBなどの手渡しでの共有・配布は控えてください。共有・配布が必要なものは、PC等非接触を可能にする媒体を通して対応してください。また、模造紙やホワイトボードなど一カ所に人が密集する可能性のあるものの使用も控えてください。これらが守られていない場合、スタッフや選考員から注意させていただく場合がございます。

5-2 落とし物の扱い

持ち物には必ず記名をお願いいたします。万が一、持ち物を紛失された場合は、スタッフまでお知らせください。但し、グローバル・クラスルーム日本協会では紛失物に一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。なお、大会期間中に拾得いたしました落とし物は、大会終了後から 2 週間、グローバル・クラスルーム日本協会事務局にて保管いたしますが、お申し出のない場合はその後処分いたします。ご了承ください。

5-3 昼食やその他飲食について

淡路夢舞台施設内や会場周辺のカフェ・レストラン等をご利用ください。

5-4 新型コロナウイルス感染症対策について

＜会議前＞、＜会議中＞、＜会議後＞にしていいただきたい感染症対策等について以下に記してあります。参加者並びに引率者は、以下を十分理解した上で感染症対策を入念に行い、会議に臨んでください。

＜会議前＞

1. 以下の場合は、グローバル・クラスルーム日本協会（以下、「JCGC」という。）事務局に報告していただき、対面での参加を辞退していただきます。
 - (1) 感染が疑われ自主的な検査によって新型コロナウイルス感染症に罹患していると診断された場合
 - (2) 過去2週間以内の検温で1回でも体温が37.5 度を超えた場合
2. 以下の場合は、JCGC 事務局に報告していただき、対面での参加の可否を主催者が協議します。
 - (1) 自主的な検査によって新型コロナウイルス感染症の陽性反応が確認されたわけではないが、新型コロナウイルス感染症の症状が認められる場合
 - (2) 2週間以内に濃厚接触した方が陽性と判断された場合
 - (3) 2週間以内に出入りし、クラスターが発生した施設から感染症が発見された場合
3. 会議当日2週間前から、大人数での会食やカラオケボックスなどの「密」な場所への出入り等を極力避けてください。
4. 会議当日2週間前から、主催者が作成する健康観察表を記録し、当日提出してください。
5. 大会前々日（11月11日(木)）に大会参加者全員に指定の抗原検査キットによって自ら検査をしていただきます。もし陽性反応が出た場合は、直ちにPCR 検査を受けてください。
6. 公共交通機関で大会会場に移動する場合は、政府推奨の感染予防策を徹底してください。
7. 改めて参加に関する大会参加者保護者および学校の参加同意書を提出していただきます。

＜会議当日＞

1. 入場時に検温した結果、体温が37.5 度を超えた場合は直ちに参加を辞退していただきます。
2. また同時に大会参加者全員に指定の抗原検査キットによって自ら検査をしていただきます。もし陽性反応が出た場合は直ちに参加を辞退していただきます。
3. 会議中は、不織布マスクを二重に着用した上でフェイスシールドを着用してください。
4. こまめに手洗い、手指消毒をしてください。
5. 大声での会話は控えてください。
6. 人と人との距離は1メートル程度以上保つようにしてください。特にアンモデレーテッド・コーカスの際は密にならないよう注意してください。
7. アンモデレーテッド・コーカス終了時には必ずうがい薬（イソジン等）によるうがいをしてください。そのための時間をJCGC 事務局が設定します。
8. 飲食については、以下を遵守してください。

- (1) 座席は対面を避け、座席の間隔をできる限り2メートル（最低1メートル）空けてください。
- (2) マスクを外しての会話は絶対に禁止です（黙食を徹底してください）。
- (3) 決められた場所以外では飲食はしないでください。
9. その他会場が指定する感染対策に従うようにしてください。
10. 上記が実施されない場合、本大会への参加をお断りします。

<会議後>

会議終了後2週間程度は引き続き健康観察を継続し、体調不良がみられた場合はJCGC事務局に報告してください。

※ 新型コロナウイルス感染対策ガイドラインは変更となる可能性がございます。

※ 上記は、10月1日にお示しした新型コロナウイルス感染対策ガイドラインの「I.」の項目と同内容です。

※ ワクチンに関して、会議に参加するにあたっての接種義務等はありません（ワクチン接種は個人の判断にて決めてください）。

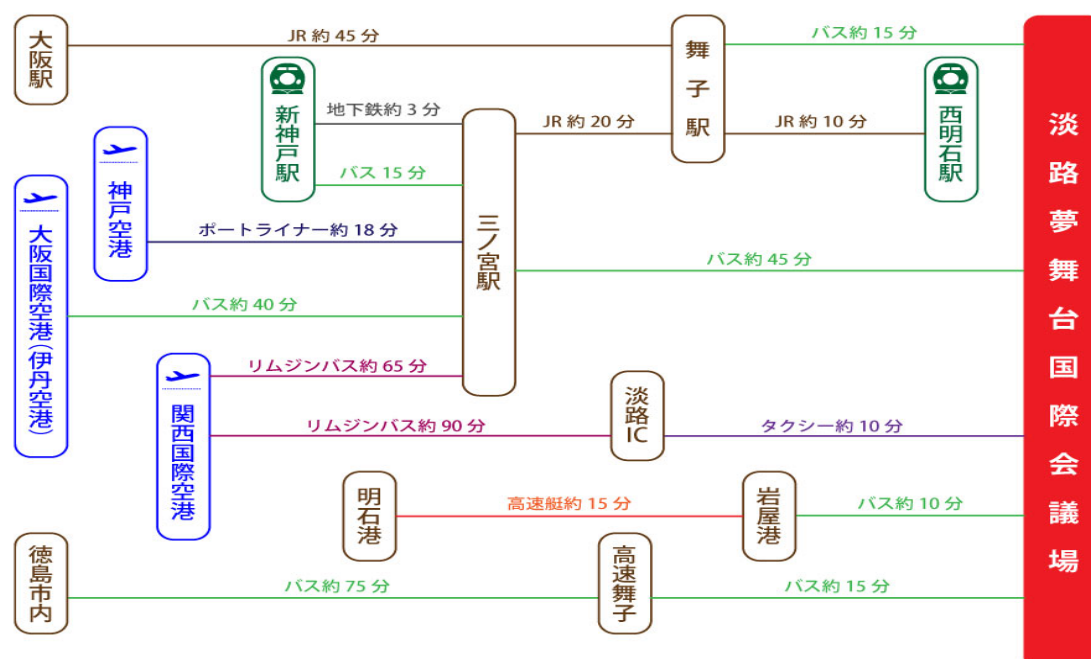
6. アクセス

◆ 会場

兵庫県立 淡路夢舞台国際会議場

〒656-2306 兵庫県淡路市夢舞台1番地

◆ 公共交通機関でお越しの方



◆ お車でお越しの方



神戸(三宮)から30分 (30km)

大阪(梅田)から60分 (60km)

関西国際空港から90分 (100km 阪神高速湾岸線、明石海峡大橋経由)

大阪国際空港から50分 (75km 中国自動車道、阪神高速北神戸線、明石海峡大橋経由)

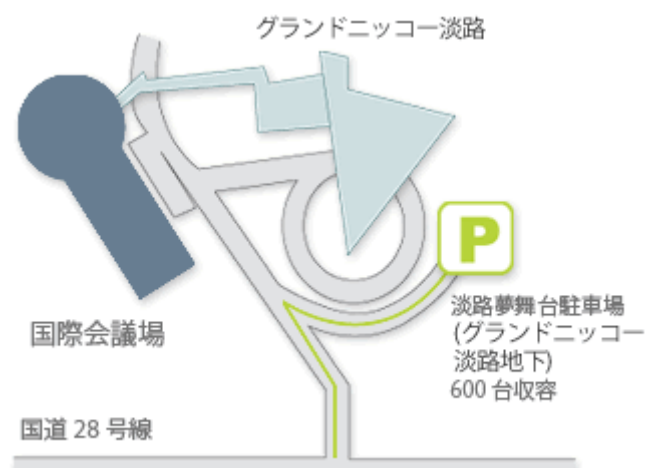
神戸空港から45分 (45km)

徳島空港から70分 (85km)

神戸淡路鳴門自動車道・淡路I.C. 下車 国道28号南へ5分

神戸淡路鳴門自動車道・東浦I.C. 下車 国道28号北へ5分

《駐車場案内》



グランドニッコー淡路の地下1階、地下2階の淡路夢舞台駐車場をご利用下さい。

駐車料金 1回 600円 (一日単位・7:00-23:00)

(詳しくは、<http://www.yumebutai.org/access/index.html>をご確認ください。)

Section II 会議概要

1. 会議への参加にあたり

核兵器と聞くとまずヒロシマ・ナガサキで起きた第二次世界大戦の悲劇を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。しかし70年以上経過した現在も、人類に未曾有の惨劇をたった2回で知らしめたその武器は未だこの世界からなくなっていない。それはなぜなのか、そしてどうすればオバマ元大統領が演説したような「核なき世界」を実現できるのか、まずは一人の大使として、そして一人の高校生としても考え抜く期間にしてもらえたらと思います。

今回議題として扱う核軍縮・核不拡散は、人命や国家の存亡に直接関係する安全保障分野であり、長らく存続と廃絶の間で議論が続けられてきている問題であることから、それぞれの国家に絶対に譲れないポイントがあることがわかります。核兵器を持つ/持たないなどの違いはあれどすべての国が国家の安全保障を重要事項と据えているのは同じで、特に核兵器がもたらす甚大な被害からそれを対岸の火事と言い切れる国は地球上には存在しないでしょう。各国大使としてそれぞれの立場を離れずに、自国にとって最も望ましい「会議の成功」を目指して、試行錯誤を重ねてほしいと思います。

またこの議題は模擬国連の中ではそこまで珍しいものではなく、2012年の第6回全日本高校模擬国連大会でも扱われたものです。しかし2021年核兵器禁止条約の発効など、この9年間で非常に多くの変化が生じたトピックでもあり、基礎知識としての共通性はあっても、時勢の影響を強く受けて9年前とは全く異なる結論が想定しうる議題です。「現在の国際社会を反映する」ということも、「担当国の立場を離れない」ということの次に意識に留めておいていただきたい点になっています。

最後に多くの場合インプットの量とアウトプットの質は比例関係にあります。難解な内容も多いとは思いますが、粘り強く向き合ってみてほしいと思います。また初めて核軍縮・核不拡散という議題に触れる方にもお配りしたBGだけで完結して理解してもらえるような作りになっているので、ぜひ経験者/初心者の隔てなく同じ目線で白熱した議論を交わしてください。

時に協力し合い、時に必要な対立をする中で皆さんがどのような結末を導くのか、とても楽しみにしています。皆さんの健闘を期待しています。

第15回全日本高校模擬国連大会 会議監督
柿崎 瑞穂 小倉 夏子

2. 選考および運営スタッフについて

◆ 選考員

2010年度より、優秀大使の選考を専任で行う選考員を設置しております。各議場につき5名(変動の可能性あり)の選考員が選考を行います。

◆ ボランティア・スタッフ

グローバル・クラスルーム日本協会が実施するプログラムの下、高校模擬国連国際大会へ参加したOBOG及び模擬国連活動に従事する大学生らが当日ボランティア・スタッフとして参加し、大会全体の円滑な運営をサポートいたします。尚、ボランティアを含めスタッフによる会議への助言等は一切行いません。

◆ 学校関係者の評議員の位置づけ

2009年度より教育現場の視点から助言いただくことを目的に、グローバル・クラスルーム日本協会の評議員として、模擬国連に取り組まれている公立・私立高校等の先生方をお迎えいたしました。尚、大会の選考に関しまして評議員の学校関係者は一切関与しておりません。

3. 高校模擬国連国際大会について

昨年に引き続き、現在新型コロナウイルス感染症の流行や蔓延によって、各国で渡航制限等がかけられております。高校模擬国連国際大会は、現時点では、来年の3月から4月にかけて米国・ニューヨーク市にて対面開催予定です。ただし、募集要項にも記載の通り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等によって同大会の開催形態等に変更が生じる可能性があります。

また、来年度の高校模擬国連国際大会については、別途配布いたしました「来年度の高校模擬国連国際大会についてのお知らせ」もご参照ください。

Special Thanks

☆ 共催

グローバル・クラスルーム日本委員会

☆ 後援

(当日お知らせいたします。)

☆ 協力

株式会社パソナグループ

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター



主催：グローバル・クラスルーム日本協会

お問い合わせ先：contact@jcgcmun.org

発行年月日：2021年10月12日